	2025 #
氏 名	小川 祐之 担当科目 法社会学
2001年3月	修士(政策科学)立命館大学
2010年3月	博士(法学)早稲田大学
主 な 学 歴	
年 月	事項
1999 年 3 月	早稲田大学法学部卒業
2001年3月	立命館大学大学院政策科学研究科政策科学専攻博士前期課程修了
2008年3月	早稲田大学大学院法学研究科民事法学専攻博士後期課程満期退学
主 な 職 歴・経 歴	
年 月	事項
2003年12月	早稲田大学21世紀 COE <企業法制と法創造>総合研究所 リサーチ・アシスタント (~2005年3月)
2004年4月	早稲田大学大学院法務研究科 チューター (~2005年3月)
2005 年 4 月	早稲田大学法学学術院 助手 (~2008年3月)
2006年9月	拓殖大学政経学部 講師 (非常勤) (~2011 年 3 月)
2008 年 4 月	藤沢市オンブズマン事務局 藤沢市専門調査員 (~2011年7月)
2010年4月	横浜国立大学経済学部 非常勤講師 (~2011 年 9 月)
2011年9月	名古屋大学大学院法学研究科 特任講師 (~2013年3月)
2013 年 4 月	常葉大学法学部 講師(~2021 年 3 月)
2014年4月	中央大学 法学部 兼任講師(~現在)
2014年4月	早稲田大学 比較法研究所 招聘研究員(~現在)
2021年4月	常葉大学 法学部 准教授 (職名変更) (~現在)
2023年1月	一橋大学法科大学院兼任教員(~現在)
最近5年間の主な業績等 	
年月	事項
2024年3月	【書籍】 飯考行編著『ディスカッション法と社会』(八千代出版、2024 年)(第9章を分担執筆)
	【論文】
2025 年 1 月	 「登記情報の透明性確保と開発;イギリスの場合」(日本不動産学会誌) 38 巻 3 号 65~69 頁
2024年9月	「『都市計画提案制度』の可能性」(法の科学) 55 号 42~52 頁
2021年6月	「近隣計画制度がイングランド農村へもたらすもの」(農業法研究) 56 号 103~115 頁
	【口頭発表】
2023年11月	************************************
2023 4 11 7	総会シンポジウム「コロナ禍によって浮き彫りにされてきた社会矛盾と法の変容に対する対抗戦略―「民
	主主義」の刷新に向けて」)
2020年10月	報告「近隣計画制度から見たイギリス農村の現状」(日本農業法学会 2020 年度春期研究会)
(参考:外部リンク)プロフィールURL	
	https://researchmap.jp/ogawayuji
	Treepo -/ / 1 ooodi oliiidp. Jp/ obdiid Jd J